

第157回 (平成22年度第6回) 理事会議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成22年11月10日(水) 19:04~20:58
2. 場 所： 神奈川県社会福祉会館2階第2研修室(横浜市神奈川区沢渡4-2)
3. 出席理事： (副会長) 佐藤 嘉彦、片 忠夫、山田 力
(専務理事) 上田 英之
(常務理事) 清水 忠、木村 徳善、吉岡 去私、徳本 進
(理事) 金子 理人、本田 衛義、高柴 一彦、青木 文明、
小池 光、佐々木生道、森本 珠水、中村 浩人、
岡田 良平、黒川 正孝、伊藤 敏光、大澤 康之、
和田 幸一、
欠席理事： (会長) 河野 太郎
(理事) 吉野 大成、国島みどり
4. 出席監事： 内海 雄三、井上 敏郎
欠席監事：
5. 議長選出： 上田 英之専務理事を指名
6. 議事録署名人選出： 小池 光理事、金子 理人理事を選出
7. 書記： 筑田 則和広報委員を指名
8. 議 事

議事に入る前に、片副会長から、本日は議題も多くしっかりと審議していただくために理事の発言も積極的にお願いしたい旨の挨拶があった。

1) 競技本部

(1) 報告事項

①クラブ対抗駅伝

吉岡本部長から、クラブ対抗駅伝が11月7日(日)に相模原市淵野辺公園において開催され、今まで開催された中で一番多くの参加者及び観閲者があったとの報告があり、了承された。

参加者 男子18チーム(1位 東芝オコジョA)、女子8チーム(1位 県JrC)

(2) 審議事項

なし

(3) 要望事項

① 清水常務理事より、13日の指導員研修会にて、競技本部ジュニア指定選手認定式に出席される参加者がいないので、これからでも参加依頼をしてはどうかとの提案があり、了承された。

2) 教育本部

(1) 報告事項

木村本部長から、別紙資料のとおり報告があり、質疑後、了承された。

①各種報告・SAK関係

イ) 安全対策講習会 10月23日(土) 10:00~12:00 横浜市従会館

ロ) スキー指導員養成講習会 10月23日(土) 9:00~15:30 横浜市従会館

ハ) 教育部会 10月23日(土) 16:00~17:00横浜市従会館

経費削減のため、同日開催

二) 南関東ブロック技術員研修会(理論) 11月3日(水) 15:00~17:30 ルネ小平

ホ) スキー指導員養成講習会 11月6日(土) 9:00~15:30 横浜市従会館

ハ) 2011年度 指導員研修会(理論)、期日: 11月1日(月)

・川崎市教育文化会館にて抽選会 2011年11月19日(土) で予約済み。

森本理事より、横浜・川崎協会等の協力を得て抽選会に参加しないと予約を取るのが非常に難しい現状であったため。来年度からは、協力して参加して頂き予約を取る若しくは、他の会場も視野に入れて協力して頂きたいとの要請があった。

ト) 千葉県と技術選打ち合わせ 11月3日(水) 13:00~14:30 ルネ小平

チ) 各種指導員受験人数 11月9日現在 正指23名 準指79名 認定30名

リ) スキー準指導員受験に対して、各協会・クラブに対して案内を送りました。

10月27日、申し込み締め切り統一

10月30日、理論講習を受けられなかった受験者に対して実技検定が受けられない場合等の、対処方法を通知しました。

②今後の行事予定

イ) SAK・南関東ブロック関係

・指導者研修会(理論)・指導員養成講習会・公認スキー準指導員検定会(理論)

スノーボード検定員クリニック・公認スノーボード指導員養成講習会(理論)

川崎教育文化会館 11月13日(土) 8:50集合

・スノーボード専門員研修会

軽井沢 12月5日(日)

・スキー強化合宿A 12月10日(金)~12(日)

・北海道行事 12月14日(日)~19日(日)

・鹿沢行事指導員研修会(競技本部コラボ) 12月18日(土)~19日(日)

ロ) 各種報告・SAJ関係

・全国安全対策委員長会議 11月14日(日) 渋谷・岸体育館

・SAJデモンストレーター合宿①(長野県・熊の湯) 11月19日(金)~21日(日)

・スキー中央研修会(長野県・熊の湯) 11月19日(金)~21日(日)

・スノーボード中央研修会(長野県・軽井沢) 11月22日(月)~23日(火)

・スノーボード技術員研修会(長野県・軽井沢) 11月23日(火)~25日(木)

・パトロール技術員研修会(長野県・高天ヶ原) 12月3日(金)~5日(日)

(2) 審議事項

①SAKスノーボード専門員研修会の日程変更について

木村本部長より、全国スノーボード技術員研修会の日程と近い為、12月5日(日)に変更する旨の提案がなされ、承認された。

②南関東ブロック技術員研修会(実技) 11/26~SAK専門員研修会

木村本部長より、実技講師:Nデモについて、松沢 寿・松沢 聖佳の2名で交渉中との報告提案がなされ、承認された。

③公認スキーA級検定員受験の特別受験推薦書について

木村本部長より、富川専門員、高橋豊専門員、島村専門員、長田専門員の4名から要請があったとの提案がなされ、承認された。

④公認スキー準指導員受験について

木村本部長より、受験申し込み締め切りの通知の遅延等により、雪上で理論講習の補修を実施することの提案がなされ、承認された。

⑤SAKスノーボード専門員研修会の実技講師について

小池理事より、金寄 愛SAJスノーボードデモンストレーターを実技講師に提案がなされ、承認された。

⑥強化オフトレB（狭山スキー場）中止について

木村本部長より、11月6日（土）予定の行事は、指定選手参加者2名につき、中止にしましたと報告提案がなされ、承認された。

⑦都連教育本部より募金協力依頼について

木村本部長より、11月3日の南関ブロック研修会理論講習会（小平）会場にて、都連専門員中込氏実弟のアメリカ合衆国における心臓移植手術費用の募金協力依頼があり、行事会場にて、募金を募りたいとの提案がなされた。

片副会長より、審議事案として取り扱うのではなく、専務理事と相談した上で、組織としての協力方法を考えた方が良くはないかとの意見があり、協議の結果、同じスポーツを愛好する仲間として関与していくこととした。

3) 総務本部

(1) 報告事項

徳本総務本部長より、自身の療養経過報告と見舞いに対するお礼の挨拶があった。

①慶弔関係

徳本本部長から、11月6日SAC50周年祝賀会（祝金）3名出席との報告があり、承認された。

②資金運用状況

金子理事から、10月末預金残高が26,821,936円との報告があり、了承された。

③登録状況

本田理事から、別添資料のとおり、現時点では前年の約半数という登録状況である。今後登録が出てくるとの報告があり、了承された。

④電子申込委員会

金子理事から、11月より順次公開、申込み開始の報告があり、了承された。

⑤協賛会員拡大委員会

本田理事から、11月13日指導員研修会へ、14社が出席。2社保留との報告があり、了承された。

⑥北海道委員会

高柴理事から、11月8日現在、64名、11月13日指導員研修会理論でPR実施予定との報告があり、承認された。

⑦ハンディキャップ委員会

徳本本部長から、第3回委員会開催及び、第4回委員会開催予定の報告がされ、了承された。

⑧普及振興委員会

青木理事から、11月23日（火）ジュニア雪とのふれあいツアー打ち合わせの報告があり、承認された。

⑨広報委員会

青木理事から10月20日（水）第2回委員会 行事広報担当割り当て（資料別紙参照）の報告があり、片副会長から北海道行事等は、自己負担で参加しても広報活動に協力したいと言う参加者もいるので、今後の課題として考えるように意見が出され、了承された。

⑩平成22年度事業報告一覧表について

徳本本部長から別紙のとおり、行事報告書への記入依頼があり、了承された。

⑪拡大理事長会議開催について

徳本本部長から、13日（土）の拡大理事長会議の進行について報告があり、スケジュール及び議題項目の変更があり、了承された。

- ⑫本部事業方針の具体化策報告について
次回報告となる。

(2) 審議事項

①研修会費用免除願いについて（前回分含む）

本田理事より、10月及び11月受付の研修会費用免除願いの申請者の報告及び昨年度分を含めて申請してきている者がいるとの提案がなされ、昨年度分は、単年度決算なので認められ、今年度分について承認された。また、功労指導員の免除に関しては、再度案内をする事とした。

②有資格者辞退届けについて（前回分含む）

本田理事より、10月及び11月受付の有資格者辞退者の報告提案がなされ、承認された。

③各事業の役員参加について

徳本本部長より、提案（別添資料）がなされ、副会長の参加に関しては、別途考える。又、教育本部及び佐藤副会長が、更新されたリストを総務本部へ、提出する事で承認された。

④専門委員の追加承認について

徳本本部長より、規約規程委員に清水明・佐藤茂之の追加提案がなされ、承認された。

⑤賛助会員規程について

金子事務局長より、別添資料のとおり「賛助会員規程」について提案がなされ、字句の訂正・追加をすることで承認された。

4) 具体策案の報告

(1) 各本部方針の具体策案の報告

木村本部長から過去3ヶ月間の行なって来た具体策の検討（別添資料）を基に具体策の進捗状況の報告があり、了承された。
競技本部・総務本部は、次回となる。

5) 監査報告

内海監事より、プレ監査の実施について、別添資料のとおり報告があり、了承した。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成22年 11月 24日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印